

(2) 学校経営の方針・重点目標

令和7年度 習志野市立藤崎小学校 学校経営方針

(1) 学校教育目標

— 豊かな心を持ち、目を輝かせながら学び、たくましく生きる藤っ子の育成 —

(2) 目指す子供の姿

○豊かな心をもつ子

- ・あいさつや、礼儀を大切にする子
- ・豊かな感性を持ち、素直に表現できる子
- ・仲間と協力し、進んで活動する子
- ・本に親しみ、読書を楽しむ子

○目を輝かせながら学ぶ子

- ・共に学ぶ楽しさと喜びを味わう子
- ・基礎的、基本的な学習内容が身についた子
- ・探究心が強く、自ら学ぶ子
- ・将来に夢や希望を抱く子

○たくましく生きる子

- ・基本的な生活習慣が身についた子
- ・元気よく登校する子
- ・命を尊び大切にする子
- ・進んで心と体を鍛える子
- ・望ましい食習慣が身についた子

(3) 目指す学校の姿 —人権尊重の精神を基盤として—

- 意欲と好奇心にあふれ、生き生きと活動する学校
- 特別支援教育の充実に取り組む学校
- 地域に開かれ、地域と共にある安心・安全な学校
- 学校評価を活用し、改善を続ける学校

(4) 目指す教師の姿 —授業で勝負できる教師—

- 情熱にあふれる教師
- 常に学び続ける教師
- 協働し高め合う教師
- 保護者や地域と協力し、よりよい学校や地域社会を築こうとする教師集団

(5) 学校経営の目標

- ① すべての教育活動は、教育目標実現のためにPDCAサイクルを重視して行う。
- ② 教育目標実現のため学年・学級目標を明確にして、指導の徹底を図る。
- ③ 教師の人間性が子供に強く反映することを自覚し、常に子供と共に行動し、教師の姿を通して人のあるべき姿、態度を育てる。
- ④ 児童一人ひとりが、自ら進んで学習に取り組むよう、教材研究、教具の活用、指導法の工夫等、日々授業の改善に努める。
- ⑤ なかよしタイムをはじめ、集会活動や学校行事等に児童の自発的・自治的活動を通して、

意欲を喚起しながら充実感をもたせる。

- ⑥ 体力づくりを計画的に教育活動の中に位置づけて、積極的に体力の向上に努める。
- ⑦ 保健・安全・食育に関して、家庭や地域の関係団体と連携し、指導・管理の徹底を図る。
- ⑧ 学級 PTA 活動を充実させ、教師と保護者・保護者相互の連携の強化に努める。
- ⑨ 分担すべき分掌の内容を確実に把握し、組織の活性化に努める。
- ⑩ 教育環境の整備、充実に努める。

(6) 経営の重点

- よく学びよく遊ぶ … ゆとり
- 落ち込みにメスを入れる … 充実
- 重点教科で、一流の教師になる … 厳しさ
- 分担を理解し、分担を超える協業を … 連携
- 心のふるさとしての学校づくり … 豊かさ

① 学習指導の充実

学級経営の基礎は学習指導の充実にある。

- ・指導内容や方法の改善に努力する。(ICT の有効な活用)
- ・教育課程に対する理解を深める。
- ・学力テストを実施し、指導の改善に努める。 ※教科担任制の実施、少人数指導

② 組織的・効率的な運営をめざす

組織は、教育目標達成のためのものであり、和と信頼を基礎に組織の活性化に努める。

- ・学年、学級経営の充実。
- ・各分掌の主任活動を尊重し、意欲的な活動をめざす。
- ・事務手続きを漏らさず、会計管理を確実にする。

③ 校内研修の充実。

「学ぶ教師のみ教える資格有り」の言葉を大切にしたい。

- ・研究推進委員会を中核とし、職員研修の深化を図る。
- ・わかば研の充実(研究教科外の教科で、外部講師を招聘する)

④ 特別支援教育、道徳教育、生徒指導の充実

人間尊重の精神を基盤に、心のみずみずしさを保ち常に新鮮な目で児童理解に努める。

- ・基本的生活習慣が身につくよう、指導の徹底を図り、めあてに向かってねばり強くやり抜く実践力を育てる。
- ・人権意識を強くもち、不適切な発言や態度をとらないよう意識する。 ※呼称は「〇〇さん」
- ・言葉を育て、心を育む人的環境づくり。(率先垂範)
※児童におもねるような言葉遣いはしない。(～してください。→～します。～しましょう。)

⑤ 健康・安全の増進と体力の向上をめざす

生命の尊厳に対する深い認識を基盤に、健康・安全教育を推進する。

- ・体力、運動能力の向上を図る。
- ・保健学習、保健指導の充実を図る。
- ・安全指導、給食指導、食育指導の充実を図る。